

2011年1月19日 滋賀県市町村職員研修センター「図で考える人は仕事ができる」アンケート

自分自身で徹底的に考え抜けていないということを実感していました。つまり本当に理解できていなかった。遅咲きの人物の話は興味深かった

総合発展計画の後期の見直しをするプロジェクトに参加していますが、図解することでもっと意味のある計画作成になると思うのでさっそく実行します。

先生に興味を持ちました。

様々なところで実践していきます。

合併した町ですが、未だに旧町のしごらみがあるが、何が優先順位が高いかを見つけ、市民がこれからも住み続けたい「素晴らしいまちづくり」に努力したい。

スムーズな行政サービス、満足な市民サービスの提供、市政に対する市民の信頼、このサイクルができる日がくることを目指します。

ハッと気が付くことが非常に多く、楽しく受講することができました。

仕事以外の場面でも今日も研修はとても参考になることが多かった。他の人に伝えたいような内容。

役所に帰ったら有志をつのって各自の仕事の内容を図解し合って発表しようと思います。

自分の仕事だけではなく、もっと周りに目を向けなければいけないと感じました。

まさに目からウロコでした。毒牙にやられ「真似とパクリ」が身に染みてしまっているなど改めて思い知りました。

先生の図解、マンダラのようですね。まさに宇宙。美しいな、と思いました。この境地にいつか達したいです。

先生の図解に関する本を3冊読んで研修に臨みました。

気づきが多く、いい時間を過ごさせていただきました。庁内ランなどで報告して「久恒ウイルス」をばらまきたい。

現場の緊迫した中でも冷静にバードビューできるように努力していきたい。

大変よく理解できるすばらしい講座を受講できて感謝しております。帰りに本買います。

いつもの行政研修とは違う感じで大変勉強になりました。今後の公務員にとって必要となる部分なので2日、3日とより深い研修をしていただきたい。

先生のストレートな物の言いようであるからこそ、素直に納得できました。仕事をややこしく増やし、それをいじって仕事をした気になる「純公務員的労働」に採用一年たたない間にハマリかけていた自分を救える気がします。なんでも一から自分の頭で考えます。分からなかったら、多摩に行きます。